

■武田信玄(晴信) 武将，戦国大名。戦国一の勇将ながら病で早世。「甲州法度」で民政を先駆し，治水事業などに天才。
たけだしんげん
足利義晴將軍1521＝ 甲斐国守護武田信虎の嫡子として石水寺要害に生まれる。

寧波の乱・ ・ 1523＝ 2歳：

父・信虎が関東管領・上杉氏や相模の北条氏・信濃の諏訪氏らと戦を続ける中を育つ。

武田氏は清和源氏の一族で，鎌倉初期には信義が甲斐国守護に任ぜられ，以後歴代が守護職をつぎ，信玄は守護としては17代目である。

遣明船復活・ 1530＝ 9歳：

天王寺合戦・ 1531＝10歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1533＝12歳：上杉朝興の女を娶るが，
・ ・ ・ ・ ・ 1534＝13歳：懐胎したところで死去。

天文法華の乱1536＝15歳：元服し，晴信と名乗る。

銀輸出始・ ・ 1538＝17歳：太郎(義信)が誕生。
・ ・ ・ ・ ・ 1539＝18歳：

武田信玄登場1541＝20歳：*父信虎を駿河の今川義元の所へ追い，当主となる。家督相続の直後から信濃への侵攻を開始し，
今川義元登場1542＝21歳：諏訪頼重を自殺させ，諏訪氏の全所領を支配。高遠頼継を破る。禰津元直の女を娶る。
鉄砲伝来・ ・ 1543＝22歳：以後，次々と諸城を攻めては陥落させて行く。

勘合船終・ ・ 1547＝26歳：「信玄家法」(甲斐法度之次第)を定める。その家法に日蓮宗宗徒・浄土宗宗徒の宗論を禁ずる。
上杉謙信登場1548＝27歳：小笠原長時を信濃塩尻峠で破る。
ザビエル来日1549＝28歳：

大友布教許可1552＝31歳：義信に今川義元の女を娶らせる。
川中島の戦始1553＝32歳：母が死去。*村上氏を制圧し，ほぼ信濃を領有した。敗走した村上義清は越後の長尾景虎(上杉謙信)に援助を求め，長尾氏は信濃へ出兵し信玄と対決，著名な川中島の戦の発端となる。
・ ・ ・ ・ ・ 1554＝33歳：娘を北条氏政に嫁し，今川義元，北条氏康と三者同盟を結ぶ。西念寺造営費を富士山参詣道者から徴収。
大陸邦民事件1555＝34歳：川中島の激戦。今川義元の調停で両軍退陣。
・ ・ ・ ・ ・ 1557＝36歳：

大友府内開港1559＝38歳：出家して信玄と号する。
桶狭間の戦・ 1560＝39歳：
川中島最激戦1561＝40歳：川中島の激戦で武田信繁が戦死。北条氏康と共同作戦で関東へ出陣。

大村純忠受洗1563＝42歳：信濃塩尻宿の伝馬条規を定める。
川中島の戦終1564＝43歳：おもな対戦だけでも5度におよんだ川中島の戦後，信玄は西上野へ侵入し，北関東の領有をねらった。両者の対決は北関東に拡大し，ここでも信玄は優位にたち，
・ ・ ・ ・ ・ 1566＝45歳：西上野を領有した。このころから飛騨へも侵入し，金刺氏などの旧族を滅ぼして領有した。
岐阜楽市楽座1567＝46歳：義信が反逆罪で刑死すると，その妻を今川氏真のもとへ帰し，駿河との同盟関係を絶った。
織田信長入京1568＝47歳：駿河侵攻の兵を起し，
京都宣教許可1569＝48歳：*今川氏真を追って駿河を領有してしまう。同時に遠江へは徳川家康が侵攻し，今川氏は滅亡する。この事件を契機に，それまで同盟関係にあった後北条氏と敵対し，信玄が後北条氏の本拠である小田原城を包囲しており，著名な三増峠の戦でも勝利を収めている。これ以後両者の争いは，
比叡山焼討・ 1571＝50歳：北条氏康が死去して，その遺言で和睦するまで，駿河駿東郡，伊豆などで激烈な戦いをくりかえした。後北条氏との和議が成立した後は，信玄の目標ははっきりと上洛に向けられ，
三方原の戦・ 1572＝51歳：遠江，三河への出兵があいつぎ，徳川家康およびその背後にいた織田信長と対決するに至った。三方原で家康・信長連合軍を打ち破り，その後，進んで三河へ侵攻し，徳川氏の諸城を攻め落としたが，
室町幕府滅亡1573＝52歳：*三河野田城包囲の陣中で病床に伏し，いったん甲府へ帰陣する途中の信濃駒場で，病没した。